

2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [香南市立佐古小学校] 担当教諭名 [中川 真身・藤原 亮太] (6年1・2組 55名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Ying-Qiao Elementary School] 担当教諭名 [Yen-Chun Lin]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	香南市の未来について考えよう 持続可能なまちづくりに取り組もう	60
	図画工作	壁画制作	10

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Let's create a city where all people can live in comfort and prosperity
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	美しい海を守り、すべての人が豊かにくらするまちをつくろう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 相手国への関心が高まったり、少しでもコミュニケーションを取ることができるように英語を積極的に学習したりすることができた。 世界で取り組むべき共通の課題に気づくことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手校の先生方が学習の進め方をよく理解してくださっていたのでカリキュラムに沿って進めることができたが、こちらがもっと見通しを持って段取りよく進めることができれば良かった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 自分達とは違う文化や言語の中で生活していることを知り、違っていても共通のテーマを持って活動することを楽しむことができていた。 日本だけでなく他の国でも同様の課題があることに気づき、世界に目を向け、地球全体で考えるべきことがあると気づくことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語でのやりとりには自信が無かったが、相手校の先生方がとても友好的で、ビデオ会議やフォーラムでのやりとりを楽しむことができた。 教員も、相手国の文化や学校制度、学習スタイルの違いを知ることができ、刺激になった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	5月 6月	SDG11・14に関連して、地域にはどんな課題があるのか調べ学習を行った。	身近な地域の課題に目を向け、今まで意識していなかった問題が多くあることに気づいていた。	総合20
共有 相手と意見交換	9月 10月	フォーラムやリモート会議で、お互いに調べたことや考えたことを伝えた。	初めての外国とのリモートで緊張していたが、顔が見えることで親近感を感じることができた様子だった。	総合25
融合 メッセージ作成	11月	マンダラチャートで考えを整理したり、壁画のアイデアをワークシートで出し合ったりした。	相手校の生徒の考えも取り入れながら、自分達のアイデアがよりよくなるように考えていた。	総合8
創造 壁画制作	12月	フォーラムでやり取りしながら完成させた下絵をもとに、壁画制作を行った。	自分達のアイデアが形になっていくことや、相手校の作業を経て完成することをとても楽しみにしていた。	図工10
評価 振り返り 自己評価	2月	相手校の展覧会にリモートで参加し、一緒に振り返りを行った。	一緒に完成を喜び、学習を振り返ることができたことがうれしい様子だった。リモートでビンゴゲームを一緒に楽しむことができた。	総合7

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	お互いの生活の様子についてフォーラムで紹介し合い、高い関心を持つことができていたから。
主体的に考え行動する力	4	自分達で課題を設定して調べ学習を行ったり、発表するための資料をまとめたりすることができていたから。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	3	今回の学習では、批判的というよりはお互いの考えを尊重し合う態度の方が育っていると感じるから。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	3	活動を通して、間接的には対話・協働しているが、現段階では教師の介在が不可欠であるため。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	自分達の考えやアイデアを文章や絵で表現することができていたから。